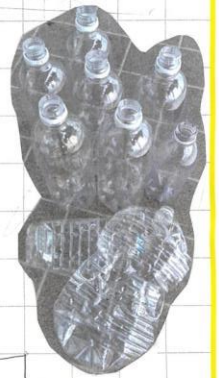




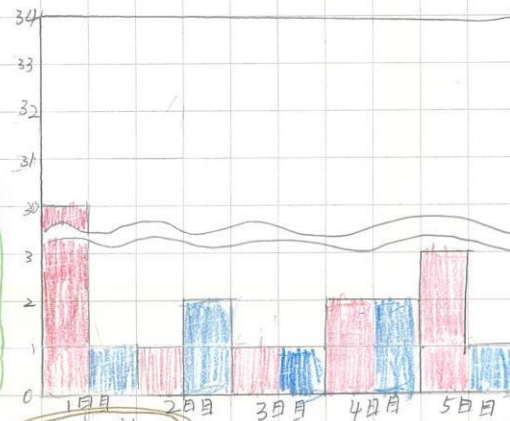
家がら出る ペットボトル、牛乳パック大調査!!

私の家では、牛乳パックと、ペットボトルのごみがよく出ます。なぜなら、か父がサッカーをしていてよく帰ってくるし、弟がよく牛乳をのむからです。なので、家で出てるペットボトルと牛乳パックの量をしらべてみました。



	1日	2日	3日	4日	5日
牛乳パック	1	2	1	2	1
ペットボトル	30	1	1	2	3 (本)

ペットボトルのごみが、意外と出ていてびっくりしました。ペットボトルは、1日平均約25本で、牛乳パックは1日平均約15本でした。



$$\begin{array}{r} 17 \\ 51 \\ \hline 35 \\ 20 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 15 \\ 57 \\ \hline 50 \end{array}$$

私の住んでいる和歌山市では、ペットボトルはキャップ、ラベルをとってから回収し、曜日に出すと決まっています。なので、ペットボトルキャップは、ふつうのごみに出すことになります。そこで、ペットボトルキャップで何かできないかを調べてみると、キャップを使ったりアクセサリーができるとわかりました。方法は、①キャップをこまかくきざむ ②きざんだものをアイロンでくっつけるという簡単なものでした。つく、たしおりは家でくわにわたしました。



まとめ

私の家では、牛乳パックをひらいてきないたとしてつかっています。他にも牛乳パックを活用しています。キャップは1日に約25こでていて、1つ約3グラムなので、全てしおりにすると、 $3 \times 25 = 75$ のごみをへらせます。1かた $22.5 \times 30 = 675$ までのごみをへらすことができます。ほかにも活用できるものがたくさんあると思います。



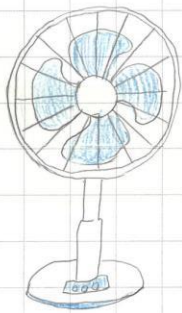
夏休みにエコ活動 やってみた!!



塾の夏期講習の授業で、「エコ」について勉強しました。それで、私は「エコ」に興味をもち、実際にエコ活動をしてみることにしました。

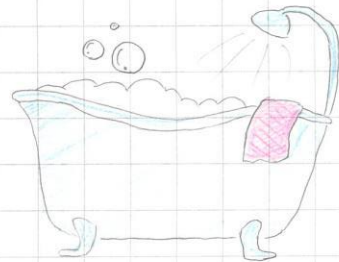
エコ活動その1 節電

エコチャレンジのチャレンジシートにもあった、「冷房の設定温度を控えめにする。」という項目に色をぬれるように冷房の設定温度を28～27度にすることにしました。最近はずれだけじゃ暑いので、扇風機と一緒に使っています。



エコ活動その2 節水

こちらにもチャレンジシートにありましたね。入浴の際の水の出っぱなしは、よくしてしまいうので、特に気を付けています。家族にもしつかり、注意喚起しています。



エコ活動その3 ゴミを減らす

塾の夏期講習の授業で習ったとおり、リサイクルを心がけています。そして、不要なものを買わないように心がけています。買い物に行くと、ほしいと思う商品にたくさん出会いますが、私は、「これ本当に使うかな？」と思うようにしています。

感想 夏休み中だけでなく、ずっとエコ活動をしたいなと感じました。私のように、「エコ」について興味を持ってくれる人が増えたらいいなと願っています。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（ ）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）

<個人情報の利用について>

応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（

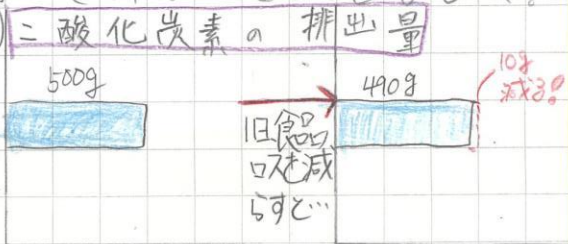
）※保護者氏名は非公開です。



毎日の地球のために 食べ残しを減らそう大作戦!

私は、地球温暖化のニュースを見て二酸化炭素を中心とした人間活動によ。て排出される温室効果ガスが原因だと分かり、二酸化炭素を減らす方法をパソコンで調べてみました。すると、水をこまに止める、電気をこまめに消すなど様々な方法がありましたが、私が一番徹底的に取り組める方法は食べ残しや食品ロスを減らす方法でした。私はこの方法を見つけてから毎日食べ残しをしないように心がけ、もし全部おかずを食べ切れなくても次の日に食べるなどとして決して食品を捨てませんでしたが、ある日、食品ロスをしていたことが、た。ら。ど。の。く。ら。いの二酸化炭素が減量するの。か。気になり、調べてみることにしました。

調べてみると1日に約10gの二酸化炭素が減量することが分かりました。他にも、毎日食べ残しをしないことで家にどんな利益があるのかを家の中で調べてみました。



① 冷蔵庫がパンパンにならない。

今までは食べ残しをするたびに、冷蔵庫がパンパンになり冷蔵庫を開け、ぱなしにしながら整理整頓をしていましたが、食べ残しがなくなると冷蔵庫がパンパンになることがなくなり、冷蔵庫を開ける時間も少なくなり二酸化炭素がまた少し減らしました。

② ごみの量が減った。

食べ残しをしていた時はごみの量が多くごみ出しが大変でしたが、食べ残しをなくなるとごみの量が減りごみ出しが楽になりました。またごみの量が減ったのでこれもまた二酸化炭素を減らすことが出来ました。



考察

私は、この活動を通し改めて地球温暖化の深刻さを学びました。そして、私たち人間が傷つけたのであれば次は私たち人間が地球にばんそうこうをはる番だと思いました。なのでこれからも二酸化炭素を減らし、地球にばんそうこうをはりたいです。



節水にチャレンジ

朝起きた時、食事の前、外から帰ってきた時、など私たちの生活の中で手を洗う機会はたくさんあります。いったいどれだけの水を使って手を洗っているのだろう、と思い、調べてみることにしました。

用意する物

洗いおけ・空の500mLペットボトル・計量カップ・液体泡石けん

★まず、洗面台のじゃぐちの下に洗いおけを置く。次に手をぬらして石けんをつけます。水を止めて手を洗います。最後に水を出して、しっかりとすすぎます。洗いおけにたった水を量ります。計量カップに500mLずつ量りペットボトルに入れます。ペットボトル2本と200mLありました。200mLです。



水を出している



水を止めている



手を洗い始めてから、終わるまで水を止めなければ、どれだけの水を使うのか比べてみることにしました。

同じように手を洗います。洗い終わって、洗いおけの水を量ってみました。ペットボトル4本と225mLありました。225mLです。水を止めて洗うと



4本

225ml



2本

200ml

1000mLの節水です。私たちの生活の中で手洗いの他にもたくさんの水を使います。例えば、歯みがき、シャワーを浴びる時などです。そんな時、水を止めてみれば、節水になります。

2225mL

1200mL

★まとめ★

今年は、梅雨が短くもう暑の日が多く、水不足です。こんな時、特にひとりひとりが節水を心がけて、限りある水を大切に使うていかなければならないと思いました。